

## 基本データ

日時：2020/02/19 10:00-16:00

場所：生協食堂

運営体制：学生委員4名

職員3名（リビングの職員2名）

参加者数：9組16名

## 目的/概要

大学生生活4年間をイメージしてもらうことで、生協のモノやサービスの利用につなげる

## コンテンツ

10:00~10:40 大学生協の紹介、先輩学生によるプレゼン

10:40~11:30 個別ブース相談会  
(パソコン、ミール、住まい)

11:30~14:00 食堂利用体験

14:00~16:00 大学の入学手続きがまだの方は手続き会場へ

## 01 4年間の生活や経験 を実感をもって語る

### 4回生が4年間を語る

滋賀大大津の学生生活の紹介、生協・共済加入の説明、パソコンの紹介などを元学生委員の4回生が説明していました。「1回生のときにこういうことがあり、こういうことに困った」など自分の4年間の経験をもとに話していました。滋賀大大津の学生の4年間の生活が想像できるプレゼンでした。

### 各回生の特徴

1回生 授業が多い、専攻が決まる

2回生 専攻の授業中心

3回生 4週間の教育実習

4回生 教採(就職活動)、卒論

1回生と2回生の時間割を紹介し、1,2回生の時期の学生の様子も説明しました。

## 02 コト・モノ・コト提 案を大切に

### 4年間を見越した提案

コトモノコト提案を積極的に活用し、新入生にわかりやすくパソコンを紹介していました。滋賀大大津は教育学部の大学で、3回生では教育実習があります。教育実習でパソコンを使いますが、1回生からレポートを作成したり、教育実習の準備として資料を作成するなどパソコンを使う機会があります。そこで、大学や実習先に毎日持っていくことができる軽くて持ち運びに便利な生協パソコンを提案していました。

その際に学生の生活実感として、1回生の時に使用していたカバンと教科書を用意し「教科書の量の多さから持ち運びするパソコンは軽い方が便利」という提案をしていました。実際に1回生の時に使う教科書を見せながら紹介することで、新入生は入学後のイメージを持つことができました！また、生協パソコンの保証についても先輩の体験談をもとに提案していました。

学生の生活実感をもとにパソコンなどの提案を行っており、まさにコトモノコト提案ができていた説明会でした！

### 3回生のビッグイベント

教育実習 6月に2週間、9月に2週間  
合計4週間の実施



まだまだ先の話って思いませんか???

実習中絶対に必要な物をせっかくなら一回生から持ってほしい!!!

パソコンの紹介の時に生協パソコンと市販のパソコンを比べて、生協パソコンの軽さを紹介していました。



1回生の時に使う教科書の紹介では、新入生が興味津々で聞いていました！